

11月 小島小だより

令和 4. 11. 22

揖斐川町立小島小学校

児童の精一杯がんばる姿、笑顔が心の支え

校長

秋が深まり、手袋や上着を着用するなど、児童の装いにも変化が出てきています。今年も残すところ1か月少々となり、時の流れの速さに驚かされます。4月に入学した1年生は、すっかり学校生活に慣れ、体の成長はもちろん心も日々成長をし、落ち着いて45分の授業に取り組むことができるようになっていきます。2年生以上の児童は、年々難しくなる学習に粘り強く取り組み、時には人間関係に悩みながらもそれらを乗り越え克服をして、日々元気に過ごしています。

先日の児童朝会では、後期の委員長と学級代表に任命証を手渡しました。後期の新しいリーダーとしてのやる気をもって、認証式に臨んでいました。その後、委員長より、後期の各委員会の目当てが発表されました。前期の活動を引き継ぎ、さらに素敵な小島小学校、学級をつくっていくことができるように力を尽くしてほしいことを話しました。活躍を心から期待しています。

また、11月15～16日には、6年生の修学旅行を実施しました。感染症予防のため、2台のバスに分かれて乗車しての旅行でした。車中では、工夫したクイズやゲームを楽しみながら、目的地へと向かいました。大騒ぎをすることなく、それでも楽しみながらレクに興ずる児童の、状況を理解し配慮できる行動に、6年生らしい思慮深さを見ることができました。見学先では、社会科の

時間に学んだところを熱心に見学したり細かくメモを取りながら話を聞いたりする姿に、児童の意欲を感じました。旅行中の随所でみられる、本当に楽しくうれしそうなお笑顔や仲間を思いやる言動に、修学旅行に来ることができて本当に良かったと感じる2日間でした。そして、6年生の全員が最後まで元気に参加できたことが何よりもうれしいことでした。児童の健康管理に十分に配慮いただいたご家族の皆さんに、心より感謝申し上げます。

上げます。

新型コロナウイルス感染症については、これまで秋には感染者数の減少がみられましたが、今年第8波の到来も囁かれるなど、多くの感染者が出ています。ウイルスの変異により、感染力が強くなっていることも原因の一つでしょうか。正しい手洗い、マスクの着用、人ごみを避けるなどの感染防止対策に、家族皆さんも取り組んでいただきたいと思います。児童が安心して元気に登校し、児童が笑顔で学校生活を送ることができますようご協力をお願い致します。



最高の思い出がいっぱい修学旅行



秋が深まる奈良・京都方面の一泊旅行。旅行前から学習や生活の場面で取組を行い、自分たちで決めたスローガン「学びを深め、礼儀正しく、仲間を思いやり、楽しい思い出を作ろう」の達成に向けて力を合わせて努力してきました。やりきった満足感と日本の文化を感じることでできた充実した修学旅行でした。



4年生：たくさんのお米が収穫できました。10月20日

公民館や地域の皆さんに協力していただき、無事にお米を収穫することができました。初夏のどろんこ遊び、田植え、看板やかかし作り、そして稲刈りとお米を作る大変さを実感することができました。地域の方々の協力により、この活動が成り立っています。本当にありがとうございました。



芸術鑑賞会・春日小との交流 10月21日



揖斐川町は1つ!

秋の学習風景～体験活動～



【PTAより 書き損じはがき等の寄付のお願いについて】

例年通り、書き損じはがきや通常官製はがき、未使用切手、収入印紙、各種商品券類等の寄付を募っています。ご協力いただける方は令和5年1月末までにお子様を通じて小島小教頭までお願いします。